

げんじゅうけいかいき
嚴重警戒期 < =京都府が 決める 2番目に

ちゅうい ひつよう じょうたい
注意が 必要な 状態>に なりました

しんがたころなういるす
新型コロナウイルスが

いちど ふ ふせ
もう一度 増えることを 防ぐために

みな ねが
皆さんに お願い すること

がつ にち
4月2日

きょうとふ
京都府

1 京都府の皆さんにお願いすること

(1) できるだけ家にいてください。

- ・どうしても行かなければいけない用事以外はできるだけ家にいてください。
- ・病気の人がたくさん出ている大阪府・兵庫県・東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県などには行かないでください。

(2) レストランなどへ店を開けている時間を短くしてもらおうお願い

① お願いする地域

京都市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市、
 大山崎町、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、
 南山城村

② お願いする期間

2021年4月5日0時から 4月21日24時まで

③ お願いすること

レストラン・バー・カラオケボックスなどで食品衛生法<=飲み物や食べ物をあつかうための法律>の許可を取っている店は午後9時までに閉めるようにお願いします。(お酒を出すのは午前11時から午後8時30分まで)

*泊まる人が多いネットカフェ・マンガ喫茶などはこの制限を願いません

対象となる店や建物など	お願いする内容
<p>【飲食店】 レストラン(居酒屋を含む)、カフェなど (配達・家に持って帰るは制限があります)</p> <p>【遊興施設】 バー、カラオケボックスなどで、食品衛生法の許可がある店</p>	<p>店を開ける時間を短くしてください。 午前5時～午後9時までにしてください。 お酒を出すのは、午前11時～午後8時30分</p>

協力した店はお金がもらえます

店がもらえるお金	開けている時間を短くしたらひとつの店に1日40,000円 (定休日<=決まった休みの日>は数えません)
----------	--

(3) イベントなどをするとき

イベントをする人は以下のことを守って行ってください。

- ① 参加できる人数 5,000人までか 建物に入れるのは人数の50%以内で 10,000人以内

※参加者が大きな声を出さない場合：100%

- ② 終わる時間 午後9時まで

- ③ イベントをする前の相談 全国から多くの人があるようなイベントや参加者が1,000人以上のイベントをするときはする前に京都府の相談窓口へ相談してください。一人ひとりがうつらないうつさない行動をしてください！

2 病気がもう一度増えることを防ぐためのお願い

- ・ マスクをする・手を洗う・他の人との間を空ける・3つの密*をしないなど病気がならないことをしっかり守ってください。

- * {
- ・ 窓を閉めた部屋や風が通らない場所に行くこと
 - ・ 人がたくさん集まる場所に行くこと
 - ・ 人と近くで話したり人と一緒に長い時間いること

- ・ イベントをするときなども特に気をつけてください。
- ・ 病気になる原因は飛沫感染*が多いです。ウイルスは鼻と口から入ることが多いです。話をするときは必ずマスクをしましょう！

*飛沫感染 <=会話や咳やくしゃみをするとき、口から細かいつばや鼻水などが飛びます。これを飛沫と言います。ウイルスの入った飛沫が目・鼻・喉から入って感染することが飛沫感染です。

2 食べたり飲んだりするときに感染しないように特に気をつけること

- ・ 食べたり飲んだりするときのマナーに協力してください。

<きょうとマナー>

- ・ アクリル板を置くことや空気を入れ替える店に行ってください！
- ・ 話をするときは必ずマスクをしましょう！
- ・ 食べる前と店から出るときに手や指を消毒する！
- ・ 店では大声で話さないでください！
- ・ 4人より少ない人数で2時間までに終わる

みんなで ^{あつ}集まって ^{みせ}店で ^た食べる ^{かぞく}ことと ^{いっしょ}家族や ^{ひと}いつも一緒にいる人 ^{いがい}以外で ^{する}する
ホームパーティーは ^{ほーむぱーてい}できるだけ ^ししないで ^{ください}ください。

- ・ ^{みせ}店で ^{しょくじ}食事を ^{する}するときは ^{ひとり}1人で ^た食べる ^{こしょく}「個食」 ^{はな}話しを ^ししないで ^た食べる ^{もくしょく}「黙食」に ^{きょうりょく}協力 ^{してください}してください。
- ・ ^{から}カラオケが ^{おけ}できる ^{みせ}店を ^{して}している人は ^{ひまつ}飛沫*が ^{おき}おきないように ^{する}するなど ^ししっかりと ^{びょうき}病気を ^{ひろ}広げない ^{こと}ことを ^{して}してください。
- ・ ^{みせ}店で ^{はたら}働く ^{ひと}人へ ^{ねが}お願い ^{家族}家族など ^{にんいじょう}5人以上で ^{よやく}予約を ^{する}するには ^{ひと}店に ^{はい}入る ^{まえ}前に ^{いっしょ}一緒に ^{しょくじ}食事を ^{する}する人 ^{なまえ}の名前と ^{でんわばんごう}電話番号を ^き聞いて ^{ください}ください。もし ^{びょうき}病気の人 ^{ひと}が ^{でたら}でたら ^{すぐ}すぐに ^{しら}調べ ^{ます}ます。

3 ^{かいしゃ}会社へ ^い行って ^{しごと}仕事を ^{する}する人の ^{かず}数を ^へ減らす ^{こと}こと

- ・ ^{かいしゃ}会社へ ^い行って ^{しごと}仕事を ^{する}する人の ^{かず}数を ^{70%}70% ^へ減らす ^{こと}ことを ^{もくひょう}目標 ^にに ^しします。 ^{てれわー}テレワー ^くクを ^{する}するように ^しします。 ^{かいしゃ}会社で ^{しごと}仕事を ^{する}するときは ^{ひと}人が ^{すく}少なくなる ^{よう}ように ^{かいしゃ}会社 ^にに ^い行く ^ひ日や ^{じかん}時間を ^か変えて ^{ください}ください。
- ・ ^{むずかしい}むずかしい場合は ^{ばあい}休みを ^{やす}別の ^{べつ}日に ^ひしたり ^{じぶん}自分で ^{やす}休みを ^と取る ^{など}などして ^{かいしゃ}会社で ^{ひと}人 ^がが ^{おほ}多くな ^ららない ^{よう}ように ^{して}してください。

3 ^{びょうき}病気を ^{ひろ}広げない ^{ため}ために ^{だいがくせい}大学生に ^{とく}特に ^{ねが}お願い ^いすること

○ ^{びょうき}病気に ^{なら}ないように ^き気をつけて ^{もら}もらう ^{ため}ため ^{だいがく}大学が ^{がっこう}学校の ^{みな}皆さんに ^{めーる}メールを ^{おく}送 ^ります。

○ 「^{まな}きょうとマナー」や ^{びょうき}病気を ^{ひろ}広げない ^{ため}ための ^{ルール}ルールを ^{あた}新しく ^{がっこう}学校に ^{はい}入る ^{ひと}人に ^{おし}教 ^えます。

【^{びょうき}病気を ^{ひろ}広げない ^{ため}ために ^{がっこう}学校の ^{ひと}人に ^き気をつけて ^{もら}もらう ^{こと}こと】

- ・ ^{かんげいかい}歓迎会や ^{くらぶ}クラブ活動 ^{など}などを ^ししないで ^{ください}ください。
- ・ ^{にん}4人より ^{おほ}多い ^{にんずう}人数で ^た食 ^のべたり ^の飲 ^のんだり ^ししないで ^{ください}ください。
- ・ ^{おほ}多くの ^{あつ}人が ^{あつ}集 ^{まる}まる ^{こと}ことは ^やめて ^{ください}ください。
- ・ ^{とも}友だちの ^{いえ}家 ^{など}などに ^と泊 ^まま ^ららない ^でで ^{ください}ください。
- ・ ^{しょくじ}食事を ^{する}するときに ^{はなし}話を ^{する}するときは ^{ますく}マスク ^をを ^{して}してください。

4 病気になった人を早く見つけるための検査を します

○ 大学・店が多く集まっているところ・年をとった人の世話をするところで検査をします

【場所を決めて検査します】

・駅など人が多い場所で検査をします

(2021年3月5日から3月28日の間の8日に検査キット1,473個を配りました。検査をした人の中で病気の人が3人見つかりました。)

【団体やグループを検査します】

・大学でクラブ活動や実習をする人を検査します

(2021年3月29日から3月31日の3日間に140人に検査キットを配りました)

・デイサービス<年をとった人が通いながらお風呂や食事のサービスを受けるところ>で働いている人と利用している人を検査します

(4月はじめころから京都府の3つの場所で約230人に検査をします)

・店が多く集まっているところで働いている人などを検査します

(4月7日から約650人に検査をします)

・健康のため運動をするところで働いている人を検査します

(4月12日から約20人に検査をします)

○ 年をとった人の世話をするところで働いている人などを続けて何回も検査をします

国の考えと同じように京都府と京都市は4月からも年をとった人の世話をするところで働いている人などを続けて検査をします。

- ① 検査をするところ 年をとった人・体が不自由な人・子どもの世話をするところ
(京都府全部で931)
- ② 検査を受ける人 上に書いてある場所で働いている人 約32,000人
- ③ 検査をする期間 2021年4月終わりころ～6月30日
- ④ 検査の方法 PCR検査

※ コロナウイルスの病気がみつかり保健所がしっかりと調査をします。病気になった人が出たところには「施設内感染専門サポートチーム」が行ってどうしたらよいかを教えます。

【2～3月の検査の結果】 717の場所で30,419人を検査しました。病気の人が2人いました(0.007%)

5 京都で安全に食べたり飲んだりするために 行うこと

食べたり飲んだりするときに感染が広がらないようにします。

みなさんの安心・安全のため下の3つのことをします。

「感染が広がらないようにする方法を助けること」「店を続けていくための経営相談会をすること」「きょうとマナーを知らせること・レストランなどを調べること」

① 感染が広がらないようにする方法を助けること

- ・食べたり飲んだりするときにレストランなどで病気が広がらないようにするより良い方法を知らせます。安全にする方法や店を助ける制度を知らせる説明会をします。

② 店を続けていくための経営相談会をすること

- ・説明会では店を続けていくための経営相談会もします。相談は専門の人がします。相談の後に「金融・経営一体型支援体制強化事業」をして店の人を応援します。

③ 「きょうとマナー」を知らせること・レストランなどを調べること

- ・レストランがたくさんある場所で店に行く人・店をする人にきょうとマナーを守るようにお願いをします。
- ・京都府と市町村が協力して店を開けている時間を調べます。夜9時より遅い時間に開けているときは店を閉めるようにお願いをします。